

2025年度 学生募集要項

一般選抜

一般選抜（B日程）
大学入学共通テスト利用選抜（2期）



未来のエスキースを描く。

東北工業大学

目次

I. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

- 1. 東北工業大学の建学の精神・教育理念 1
- 2. 課程・学科の教育方針／アドミッション・ポリシー 2

II. 2025 年度入学者選抜の概要

- 1. 募集人員 3
- 2. 入試日程 3

III. 一般選抜（B日程）概要

- 1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー） 4
- 2. 入試の特徴 4
- 3. 出願資格 4
- 4. 入試スケジュール 4
- 5. 選抜方法 4
- 6. 試験場 6
- 7. 試験の時間等 6
- 8. 合格者発表 6
- 9. 入学手続 6

IV. 大学入学共通テスト利用選抜（2期）概要

- 1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー） 7
- 2. 入試の特徴 7
- 3. 出願資格 7
- 4. 入試スケジュール 7
- 5. 選抜方法 7
- 6. 合格者発表 8
- 7. 入学手続 8

V. 出願方法（Web 出願）・出願書類

- 1. 出願方法（Web 出願） 9
- 2. 出願書類 9
- 3. 出願書類提出上の諸注意 9
- 4. 検定料 9

VI. 試験に関する事項

- 1. 試験当日の諸注意 10
- 2. 個人情報の取り扱いについて 11
- 3. 特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談 11
- 4. 入学手続 11
- 5. 納付金（学費等） 11
- 6. 入学金優遇制度・資格取得奨学金制度のご案内 12
- 7. 特待生制度について 12

- 志望理由書 13

I. アドミッション・ポリシー（入学受け入れ方針）

1. 東北工業大学の建学の精神・教育理念

建学の精神

わが国、特に東北地方の産業界で指導的役割を担う高度の技術者を養成する

ブランドスローガン

未来のエスキースを描く。

大学の理念

人間・環境を重視した、豊かな生活のための学問を創造し、それらの統合を目指す教育・研究により、持続可能な社会の発展に寄与する

教育方針

専門家として必要な素地、調和のとれた人格、優れた創造力と実行力を備えた人材の育成

本学の学生が身に付けるべき「共通学士力」

創造力	培った知識・技能を用いて、積極的・主体的にチャレンジし、学問・技術・環境・製品・サービス等、社会に役立つ新たな価値を創造することができる。	① 情報収集・分析力	課題発見・解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査することができ、それらの情報を論理的かつ多角的に分析して、現状を正しく把握することができる。
		② 論理的思考力	
統合力	創造したものを応用して、社会や人類のために正しく役立てることができるとともに、異文化、異分野、考えの異なるモノや人、多様な物事を組み合わせる柔軟な発想ができ、他者や地域との連携・協力・共創により、社会に貢献することができる。	③ 課題発見・解決力	現象や事実の中に隠れている問題点とその要因を発見して、解決すべき課題を設定することができ、さまざまな条件を考慮して解決策を具体化し、実行に移すことができる。
		④ コミュニケーション力	自らの考えをまとめ、的確な方法・表現で主張することができ、多様な文化・分野の価値観の違いを理解し、他者と協調することができる。
		⑤ セルフマネジメント力	向上心を持って学びを継続し、職業人としての意識を高めるとともに、修得した技術や知識を、社会の一員として主体的に地域の持続的発展のため役立てることができる。

AEGGポリシー

A 入学受入の方針（抜粋版）

Admission Policy

本学の人材育成の目標達成のため、入学後の成長が期待される人材として、高等学校等において身につけておくべき資質・能力を、以下に示します。

【入学までに身につけておくべき資質・能力】

1. 本学で学ぶ上での基本となる基礎学力（数学・理科・国語・英語など、高等学校で学ぶ全ての教科・科目）と総合的な判断力
2. 専門分野に秀でた能力
3. 意欲的で明確な目的意識
4. 多様な活動実績や一芸に秀でた能力

各選抜において、上記【入学までに身につけておくべき資質・能力】の1～4のうち、いずれかを評価して入学を受け入れます。

※詳細はこちら



G1 学位授与方針

Graduation Policy / Diploma Policy

本学は、本学が定める教育目的及び教育方針に基づき、各学科所定の卒業要件単位を修得することを通して以下の学士力を身に付けた学生に対し、卒業を認定し「学士」の学位を授与する。

1. 「共通学士力」を身に付けている。
2. 各専門分野（学部・学科）における「専門学士力」を身に付けている。

E 教育課程表の編成・実施の方針

Education Policy / Curriculum Policy

G1ポリシーに掲げる学士力を身に付けさせるため、以下の方針で教育を行う。

1. 幅広い知識と理解力を養うとともに、共通学士力と専門学士力を身に付けさせるため、体系的な教養教育と専門教育のカリキュラムを編成する。
2. 学士力の向上を意識して学修させるため、各科目と学士力の対応関係を明示するとともに、科目間の繋がりを明確にしたモデルカリキュラムを示す。
3. 学士力の達成度を常に把握し、個々の学生に応じたきめ細かな教育を施すため、初年次から卒業までの継続的な少人数教育並びに個別の学修支援を行う。
4. 科目ごとの成績評価と、身に付けるべき学士力との対応関係に基づき、学修成果（学士力到達度）を明示する。

G2 学生の指導方針

Guidance Policy

本学学生の個性を重んじ、その成長と進路の自己設計のため、また、G1ポリシーに掲げる学士力を身に付けさせるため、以下の方針で学生の指導を行う。

1. 学内外の多様な正課外活動の体験を通して、社会の一員としての意識を醸成するための指導を行う。
2. キャリア教育並びに専門教育科目、研修等を通して、職業人としての意識を醸成するための指導を行う。

2. 課程・学科の教育方針／アドミッション・ポリシー

工学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
電気電子工学課程	電気工学と電子工学を基盤として、システム、センシング、デバイスについて研究を行うと共に、学生が専門分野の知識と技術、さらには異分野との融合・学際領域も含む幅広い知識を修得し、俯瞰的視野を養う実践的教育を行うことにより、将来、ハードウェア、ソフトウェア両技術に柔軟に対応できる人材を育成する。	本学で定める入学条件に加え、以下の条件を満たす人の入学を強く希望する。 1. 電気電子工学に興味を持ち、この分野に関して自ら学び・自ら考え、さらに新しいことに自ら挑もうとする強い意志のある人 2. 今日の高度情報化社会における電気電子、医療、電力、自動車産業の分野で活躍し、自らの専門知識と技術で社会の役に立ちたいと考えている積極性のある人
情報通信工学課程	21 世紀の豊かな人間社会を創る上で重要な技術基盤である情報通信技術をソフトウェア、ハードウェアの双方に関し深く教育・研究すると共に、異分野との融合・学際領域も含む幅広い知識を修得し、俯瞰的視野を養うことにより、それらを統合・発展させて社会に貢献できる人材を育成する。	高度情報化社会を支えている情報通信分野に関心を抱き、将来この分野で活躍したいとの意欲と目的を持ち、基礎学力を身に付け総合的な判断力を有する者、あるいは情報通信分野に秀でた能力を有する者、多様な活動実績等を有する者を求める。
都市工学課程	建設技術に関する学術を広く教育・研究すると共に、社会の要請に十分対応できる専門的知識及び科学的知識を身に付け、かつ事業あるいは技術のマネジメント能力を有し、異分野との融合・学際領域も含む幅広い知識・俯瞰的視野及び良識と倫理観をもち、地域社会において実践的な課題を解決する能力を備えた土木・建設技術者を育成する。	社会基盤の計画と建設および維持管理に関心をもち、土木分野におけるリーダーまたはプロフェッショナルとして、地域の歴史や風土を生かした未来をデザインし、心豊かに暮らせる個性的で良質な地域社会を創り出そうとする、その意欲と能力のある人を求める。
環境応用化学課程	応用化学および環境学の体系的教育を基礎として、材料開発とその管理・製造技術と、環境影響評価と管理、エネルギーおよび環境保全技術について学び、専門分野の知識・技術と幅広い知識・俯瞰的視野を修得し、もって持続可能な社会の実現および地域社会の発展をめざして創造的に活躍することのできる化学技術者・環境保全技術者を育成する。	材料・素材開発などの応用化学やそれを工業化するための化学工学技術、化学物質による人体・生態系への影響評価と公害防止などの環境保全技術に関心をもち、基礎学力と高い倫理観を身に付け、持続可能な社会を実現していくための工学に根ざした専門能力を築き上げる意欲を持つ人を求める。
建築学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
建築学科	学生個々の主体的学びを促し、教育課程内外および国内外でのさまざまな議論の場を通じて自信と創造力を養い、建物の作り手、使い手双方の視点を兼ね備えた社会に貢献できる建築技術者・設計者を育成する。	● 本学科の教育理念を理解した上で、私たちの身近にある暮らしや地域 / 国際社会における事象に強い関心や興味を抱き、より豊かな暮らしと未来のための生活・地域環境づくりに創造的に、そして真摯に取り組む姿勢と、目標や夢、そして高い倫理観を持つ人を求める。 ● 将来、本学科で修得した知識と技能を活かして地域・社会で活躍する建築技術者 / 設計者を目指して努力しようとする人を入学試験により選抜する。
ライフデザイン学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
産業デザイン学科	人々の生活を豊かにする製品や情報システムを総合的な見地から企画、設計、生産するために必要な感性と技術を教育・研究すると共に、それを創造的に作りあげることができる人材を育成する。	将来、デザイナーや各種クリエイターとして活躍したい、あるいはデザインの学びを様々な仕事に活かしたいと考えている積極的な意欲のある学生を求める。
生活デザイン学科	健康で文化的な生活を守り、住まいや地域社会などの基本的な生活手段を守りながら、安全で安心な暮らしと豊かな生活環境を総合的にデザインすることができると期待できる人材を育成する。	本学科の教育理念を理解したうえで、以下の事柄の二つ以上に向学心や意欲を有する学生を受け入れる方針とする。 1. 福祉・文化・環境などの領域における持続可能なまちづくりにかかわる学びへの向学心があること。 2. 生活・地域にかかわる実務的な知識・技術・デザイン力を身につけたいという具体的な目標を有していること。 3. 身の回りの住まいや暮らしに関心をもち、公共の福祉に貢献できるよう自己研さんを重ねるつよい意志や継続力があること。
経営デザイン学科	企業組織のマネジメント及び企業の環境マネジメントを中心とする経済・経営を学ぶと共に、情報技術を含む高いコミュニケーション能力と国際的なセンスを持ち、現代の経営スタイルを身につけた経営者、管理者、起業を志す人材を育成する。	● 経営学、会計学、経済学およびそれらをつなぐ技術としての情報通信技術（ICT）を、横断的に学ぶ意欲を持っていること。 ● 経営組織マネジメントの分野に関して、自ら学び、自ら考え、日常生活で生じる社会現象に興味・関心を持っていること。 ● 地域社会の持続的な発展のために、コミュニケーション能力を発揮して、地域社会の課題解決に取り組めること。

Ⅱ. 2025年度入学者選抜の概要

1. 募集人員

学部／ 課程・学科募集人員		入試区分	AOVA 選抜	指定校 推薦型選抜	専門学科・ 総合学科 選抜	公募制 推薦型選抜	公募制推薦型 女子特別選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜		一般選抜 (A日程)		一般選抜 (B日程)	社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜 編入学選抜
								1期	2期	全課程・ 学科併願型	課程・学科 指定型		
工学部	電気電子工学課程	120	18	25	2	5	5	17	5	17	22	4	若干名
	情報通信工学課程	120	18	25	2	5	5	17	5	17	22	4	
	都市工学課程	80	15	18	2	3	4	11	3	9	12	3	
	環境応用化学課程	65	12	15	2	2	3	9	2	8	10	2	
	小 計	385	63	83	8	15	17	54	15	51	66	13	
建築学部	建築学科	135	20	28	2	5	—	20	9	20	25	6	若干名
	小 計	135	20	28	2	5	—	20	9	20	25	6	
ライフデザイン学部	産業デザイン学科	80	15	18	2	3	—	11	5	10	12	4	若干名
	生活デザイン学科	80	15	18	2	3	—	11	5	10	12	4	
	経営デザイン学科	80	15	18	2	3	—	11	5	10	12	4	
	小 計	240	45	54	6	9	—	33	15	30	36	12	
合 計		760	128	165	16	29	17	107	39	101	127	31	若干名

2. 入試日程

入 試		出願期間	試験日	合格者発表	入学手続期限
AOVA 選抜 (活動記録重視型・総合評価型)		2024年10月 4 日(金) 2024年10月21日(月)必着	2024年11月 1 日(金)	2024年11月15日(金) 15時予定	2024年12月 9 日(月)
指定校推薦型選抜		2024年11月 1 日(金) 2024年11月11日(月)必着	2024年11月22日(金)	2024年12月 2 日(月) 15時予定	2024年12月20日(金)
専門学科・総合学科選抜		2024年11月18日(月) 2024年11月29日(金)必着	2024年12月11日(水)	2024年12月17日(火) 15時予定	2025年 1 月 6 日(月)
公募制推薦型選抜					
公募制推薦型女子特別選抜					
大学入学 共通テスト 利用選抜	(1期)	2025年 1 月 6 日(月) 2025年 1 月31日(金)必着	個別試験は課さない	2025年 2 月18日(火) 15時予定	1次手続期限： 2025年 3 月 3 日(月) 2次手続期限： 2025年 3 月11日(火)
	(2期)	2025年 2 月 7 日(金) 2025年 2 月21日(金)必着	個別試験は課さない	2025年 3 月14日(金) 15時予定	2025年 3 月19日(水)
一般選抜 (A日程)	全課程・ 学科併願型	2025年 1 月 6 日(月) 2025年 1 月17日(金)必着	2025年 2 月 4 日(火)	2025年 2 月18日(火) 15時予定	1次手続期限： 2025年 3 月 3 日(月) 2次手続期限： 2025年 3 月11日(火)
	課程・学科 指定型		2025年 2 月 5 日(水)		
一般選抜 (B日程)		2025年 2 月 7 日(金) 2025年 2 月21日(金)必着	2025年 3 月 5 日(水)	2025年 3 月14日(金) 15時予定	2025年 3 月19日(水)
社会人 特別選抜	(1期)	2024年10月 7 日(月) 2024年10月21日(月)必着	2024年11月22日(金)	2024年12月 2 日(月) 15時予定	2024年12月20日(金)
	(2期)	2025年 2 月 3 日(月) 2025年 2 月14日(金)必着	2025年 3 月 5 日(水)	2025年 3 月14日(金) 15時予定	2025年 3 月19日(水)
外国人留学生 特別選抜	(1期)	2024年10月 7 日(月) 2024年10月21日(月)必着	2024年11月22日(金)	2024年12月 2 日(月) 15時予定	2024年12月20日(金)
	(2期)	2025年 2 月 3 日(月) 2025年 2 月14日(金)必着	2025年 3 月 5 日(水)	2025年3月14日(金) 15時予定	2025年 3 月19日(水)
編入学選抜		2024年10月 7 日(月) 2024年10月21日(月)必着	2024年11月22日(金)	2024年12月 2 日(月) 15時予定	2024年12月20日(金)

1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー）

基礎学力を身につけており、総合的な判断能力を備え、意欲的に自分の能力を最大限に伸ばそうとする者。

2. 入試の特徴

3月に実施する一般選抜で、本年度最後の入試です。

- 4課程4学科から、第一志望の課程・学科を含め、最大8つまで出願することができます。
- 複数の課程・学科に出願する場合も追加分の検定料は徴収しません。
- 特待生制度対象の入試です。（3教科3科目以上の受験が必要です。）

注意事項

学部／課程・学科によって選抜方法が異なります。複数の課程・学科に出願する場合は、すべての志望課程・学科の指定教科を満たすように教科・科目を選択し受験してください。

3. 出願資格

次の（1）～（3）のいずれかに該当する者。

- （1）高等学校（中等教育学校の後期課程含む）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
- （3）学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

4. 入試スケジュール

出願期間	2025年2月7日（金）～2月21日（金）必着
試験日	2025年3月5日（水）
合格者発表	2025年3月14日（金）15：00 予定
入学手続期限	2025年3月19日（水）

5. 選抜方法

工学部 建築学部 ライフデザイン学部

- 2教科2科目200点満点（100点×2科目）の得点と調査書を総合的に評価して選抜します。
- 3教科3科目以上を受験した場合、必須科目を含む高得点の2教科2科目を選抜の対象とします。

●：必須教科、◇：選択教科の選択科目、×：選抜対象外科目

学部／課程・学科		国語	外国語	数学	理科または実技		
					物理	化学	実技
工学部	電気電子工学課程	◇	◇	●	◇	◇	×
	情報通信工学課程	◇	◇	●	◇	◇	×
	都市工学課程	◇	◇	●	◇	◇	×
	環境応用化学課程	◇	◇	●	◇	◇	×
建築学部	建築学科	◇	◇	●	◇	◇	×
ライフデザイン学部	産業デザイン学科	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	生活デザイン学科	◇	◇	◇	◇	◇	×
	経営デザイン学科	◇	◇	◇	◇	◇	×

試験教科・科目および出題範囲等

教科	配点	出題範囲	方式	試験時間
国語	100 点	「現代の国語」「言語文化」（古典を除く）	記述式	60 分
数学	100 点	『数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B』（数学Aは「場合の数と確率」、 「図形の性質」、数学Bは「数列」）	マークシート・ 一部記述式	60 分
外国語	100 点	『英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・論理・ 表現Ⅰ』	マークシート・ 一部記述式	60 分
理科	100 点	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』	マークシート・ 一部記述式	60 分
実技	100 点	鉛筆デッサン（与えられたモチーフを鉛筆でデッサンする） ※産業デザイン学科のみ対象 ※「実技」試験は、与えられたモチーフをB4判の画用紙に鉛筆で描 写してもらうことで、形を正確にとらえる能力、陰影や質感を表現 する能力を評価する試験です。志願者は2B以上の濃さの鉛筆を持 参してください。特殊な用具は不要です。	デッサン	60 分

※各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

	出題方針
国語	大学での学修に対応できる国語力（語彙力、読解力、表現力）が身についているかを評価・判定するため、高等学校までの学習内容をふまえた以下のような問題を出題します。 ・漢字の読み、書き（常用漢字の書き取りと読み、および常用外漢字の読み） ・言葉の意味や文章の内容、展開を理解しているかを問う選択式、記述式問題 ・読解した内容や思考の過程を適切にまとめ表現する力をはかる記述式問題 なお問題本文は近現代の評論文・随筆のみです（小説は出題しません）。
数学	高等学校で修得すべき基本的な数学を身につけているかを確認するため、「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A（場合の数と確率、図形の性質）」「数学B（数列）」の範囲から合計4問の大問を出題します。 各大問は数問の小問で構成されており、教科書の基本事項に基づいて論理的に思考する力が身についているかを問います。 解答の形式はマークシート方式を基本としますが、一部記述式とします。
外国語（英語）	大学での学修に対応できる英語力（文法、語彙力、読解力、表現力）が身についているかを評価・判定するため、高等学校までの学習内容を踏まえた以下のような出題が中心となります。 ・基本的な文法、語彙力を問う選択式問題 ・日常英会話の内容、展開を理解しているかを問う選択式問題 ・英語の読解力を問う選択式問題、および英語総合問題 解答の形式はマークシート方式を基本としますが、一部記述式とします。
物理	大学での学習につながる物理の基礎学力を測る出題をします。 出題範囲は「物理基礎」と「物理」で、高校までに習得しておくべき基礎知識、計算力、および物理的思考能力を評価します。 大問4問の出題とし、それぞれ「力と運動」「電気と磁気」「波」「熱と気体」を主とする問題構成になっています。 解答の形式はマークシート方式を基本としますが、一部記述式とします。
化学	高等学校の「化学基礎」と「化学」で学習する内容のうち、「物質の構成と化学結合」「物質の状態」「物質の変化」「無機物質」「有機化合物」「高分子化合物」の中から、分野の偏りが出ないように4問の大問を出題します。複数の高等学校の教科書を参考にし、学習指導要領に沿った内容で、化学の基本的な知識・理解力を問います。教科書に出てくる化学物質、化学変化を中心とした様々の現象の知識、概念および原理・法則を理解しているかを評価する問題と、知識・法則などを理解した上で、それらを活用する能力を評価する応用問題や計算問題を組み合わせて出題します。 解答の形式はマークシート方式を基本としますが、一部記述式とします。

記述式問題の出題について

一般選抜（B日程）の試験教科・科目では、「思考力・判断力・表現力」を評価するため、自らの考えを立論し、それを表現するなどの記述式問題を出題します。

志望理由書の取り扱いについて

学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）について評価し、入学試験において得点化はせず入学後の面談等で活用します。

6. 試験場

仙台（本学八木山キャンパス）

〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35 番 1 号

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

7. 試験の時間等

時間 課程・学科	10:00～11:00	11:00～12:20	12:20～13:20	13:50～14:50	15:20～16:20
全課程・全学科	国語	昼食	外国語（英語）	数学	理科／実技

※受験する教科・科目の試験開始 15 分前までに試験室に入室してください。

8. 合格者発表

2025 年 3 月 14 日（金）15:00 予定

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に可否を開示します。なお、電話による問い合わせには応じかねます。

※優秀な成績を修めた者を「特待生」に認定し、認定された方のみ受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」にて開示するとともに、別途文書にて通知します。ただし、当該課程・学科の選抜対象科目 3 教科 3 科目以上を受験した者のみが対象となります。（詳細、P12 へ）

9. 入学手続

合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。

1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー）

分野の枠をこえた多面的で総合的な学力をもち、探究心、表現力、応用力を身につけ、物事を統合的に考察できる者。

2. 入試の特徴

- 「大学入学共通テスト」の結果を評価して選抜するもので、本学独自の試験は行いません。
- 他学部／課程・学科との併願や一般選抜との併願も可能です。
- 複数の学部／課程・学科に出願する場合の検定料は、１つにつき追加 10,000 円です。
- 特待生制度対象の入試です。（３教科３科目以上の受験が必要です。）

3. 出願資格

「令和７年度大学入学共通テスト」で本学が指定する教科・科目を受験した者。

4. 入試スケジュール

出願期間	2025 年 2 月 7 日（金）～ 2 月 21 日（金）必着
試験日	個別試験は課しません
合格者発表	2025 年 3 月 14 日（金）15：00 予定
入学手続期限	2025 年 3 月 19 日（水）

5. 選抜方法

「令和７年度大学入学共通テスト」において、各課程・学科が指定する２教科２科目の得点と調査書を総合的に評価して選抜します。個別試験は課しません。なお、合格予定者数のボーダーライン（上位 90％～110％の順位）に該当する受験生については、出願書類（「調査書」および「本人が記述した書類」）を本学独自の方法で主体性を評価・点数化し、大学入学共通テストの点数に加算した上で判定します。「本人が記述した書類」については、「第一志望課程・学科の志望動機」（100 字程度）と「高等学校入学以降の役員・リーダー経験（役職名）」を Web 出願時に入力してもらいます。

- 高得点の２教科２科目の得点をそれぞれ 200 点満点に換算（ただし国語は近代以降の文章 3 問 110 点を 200 点満点に換算し、外国語はリーディング 100 点とリスニング 100 点を併せて 200 点満点に換算する）し、合計 400 点満点の得点を採用します。
- 地理歴史、公民、数学、理科において本学指定科目のうち２科目を受験した場合、より高得点の科目を採用して評価します。

工学部	電気電子工学課程、情報通信工学課程、都市工学課程、環境応用化学課程
建築学部	建築学科

教科	本学が指定する科目 【新教育課程】	旧教育課程履修者に対する 経過措置科目	科目選択の方法
国語	『国語（近代以降の文章のみ）』	なし	● 1 教科 1 科目以上を選択 ● 高得点の 1 教科 1 科目を対象科目として選抜
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧世界史 B』 『旧日本史 B』 『旧地理 B』 『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	なし	
外国語	『英語（リスニング含む）』	なし	
情報	『情報Ⅰ』	『旧情報』	
数学	①『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』	①『旧数学Ⅰ・旧数学 A』『旧数学Ⅰ』	● 1 教科 1 科目以上を選択必須 ● 高得点の 1 教科 1 科目を対象科目として選抜 ※ただし旧教育課程の『旧簿記・会計』は除く
	②『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』	②『旧数学Ⅱ・旧数学 B』『旧数学Ⅱ』『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』	

※『地理総合／歴史総合／公共』を受験する場合には、必ず 2 つの出題範囲を解答すること。

教科	本学が指定する科目 【新教育課程】	旧教育課程履修者に対する 経過措置科目	科目選択の方法
国語	『国語（近代以降の文章のみ）』	なし	● 2教科2科目以上を選択 ● 高得点の2教科2科目を対象科目として選抜
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	『旧世界史 B』 『旧日本史 B』 『旧地理 B』 『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』	なし	
外国語	『英語（リスニング含む）』	なし	
情報	『情報 I』	『旧情報』	
数学	①『数学 I，数学 A』『数学 I』	①『旧数学 I・旧数学 A』『旧数学 I』	
	②『数学 II，数学 B，数学 C』	②『旧数学 II・旧数学 B』『旧数学 II』『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』	

※『地理総合／歴史総合／公共』を受験する場合には、必ず2つの出題範囲を解答すること。

6. 合格者発表

2025年3月14日（金）15：00 予定

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に合否を開示します。なお、電話による問い合わせには応じかねます。

※優秀な成績を修めた者を「特待生」に認定し、認定された方のみ受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」にて開示するとともに、別途文書にて通知します。ただし、当該課程・学科の選抜対象科目3教科3科目以上を受験した者のみが対象となります。（詳細、P12へ）

7. 入学手続

合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。

V. 出願方法（Web出願）・出願書類

1. 出願方法（Web 出願）

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ事前登録が必要です。登録後、受験する選抜区分を選択し、出願登録を行ってください。なお、Web 出願ページの公開は、12 月下旬を予定しています。

2. 出願書類

選抜方式	提出書類			
一般選抜（B 日程）	顔写真データ (出願時にアップロード)	調査書		志望理由書
大学入学共通テスト利用選抜（2 期）	顔写真データ (出願時にアップロード)	調査書	本人が記述した書類※ ¹	成績請求票

※1 「本人が記述した書類」については、「第一志望課程・学科の志望動機」（100 字程度）と「高等学校入学以降の役員・リーダー経験（役職名）」を Web 出願時に入力してもらいます。

3. 出願書類提出上の諸注意

【写真】

Web 出願の手順に従ってアップロードしてください。

- 写真は、最近 3 か月以内に撮影したもので、上半身、正面向き、無帽、背景が無地のものを使用してください。なお、入学後学生証の写真として使用するので**私服**で撮影してください。
- 試験当日の本人確認に使用しますので、試験当日と著しく異なってはいけません。

【調査書】

- 文部科学省の指示する様式に従ったもので、出身高等学校長が証明し厳封したもの。ただし、出身高等学校の調査書発行が困難な場合は「単位修得証明書」を提出してください。なお、すでに他の大学・短大・専門学校を卒業された方（卒業見込みを含む）は、出身大学・出身学校の成績証明書を併せて提出してください。
- 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者は、「合格成績証明書」を提出してください。
- 一度に複数の入試に出願する場合は、「調査書」は 1 通で構いません。

【志望理由書】

- 一般選抜（B 日程）に出願される方は、本学所定の様式（募集要項 P13 または本学 Web サイトからダウンロードして印刷）に志願者本人が記入したものを提出してください。なお、複数の課程・学科に出願する場合は第一志望課程・学科分のみ提出してください。

【本人が記述した書類】

- 大学入学共通テスト利用選抜（2 期）に出願される方は、Web 出願時に入力してください。なお、「高等学校入学以降の役員・リーダー経験」については**役職名**（例：〇〇部の部長など）を入力してください。また、記載するものが特にない場合は「**特になし**」と入力してください。

【成績請求票】

- 大学入学共通テスト利用選抜（2 期）に出願される方は、大学入試センターから交付された成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を 1 枚提出してください。（台紙等への貼付は不要です。）なお、過去の「大学入試センター試験」、「大学入学共通テスト」の成績は利用できません。

【出願書類の送付】

- Web 出願登録完了画面から宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付してください。宛名ラベルを印刷できないときは、封筒に直接宛名ラベルの内容を転記してください。その封筒に必要書類を封入し、**簡易書留**で郵送してください。**出願締め切り日必着**で、原則として大学窓口での直接受理は行いません。（当日消印有効ではありません。）また、受理した書類および検定料は、理由のいかんに関わらず返還いたしません。

4. 検定料

検 定 料	一般選抜（B 日程）	大学入学共通テスト利用選抜（2 期）
	30,000 円 ※最大 8 つまで出願可能	1 課程・学科出願 15,000 円 ※追加 1 つにつき、+10,000 円。 最大 8 つまで出願可能
コンビニエンスストア、クレジットカード、金融機関 ATM、インターネットバンキングのいずれかの支払い方法を選択できます。詳細については、本学 Web サイトの「入試情報」に掲載している「Web 出願ガイド」をご覧ください。		

Ⅵ. 試験に関する事項

1. 試験当日の諸注意

【受験票について】

受験票の発行	一般選抜（B 日程）	大学入学共通テスト利用選抜（2 期）
	2025 年 2 月 27 日（木）10：00 ～	2025 年 2 月 27 日（木）10：00 ～
	受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」から、受験票（PDF 形式）を発行してください。A4 サイズ・縦向きで印刷し、試験当日は必ず試験会場に持参してください。 <u>受験票の郵送は行いません。</u>	受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に受験番号が表示されます。 <u>受験票は発行しません。</u>

【受験上の留意事項（一般選抜（B 日程））】

- ・ 受験する教科・科目の試験開始時刻 15 分前までに試験室に入室すること。
- ・ 遅刻は、試験開始後 20 分まで認めます。
- ・ 受験票以外で机の上に置くことを許可するものは、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ）・ハンカチ・目薬・ティッシュペーパー（袋から出したもの）およびメガネです。
- ・ マークシートによる解答には、必ず HB 鉛筆を使用してください。
- ・ 産業デザイン学科の「実技（鉛筆デッサン）」受験者は、2 B 以上の濃さの鉛筆を持参してください。
- ・ 昼食は各自用意し、試験室の自席で食事してください。

【不正行為の取り扱いについて（一般選抜（B 日程））】

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、すでに受験している科目がある場合は全ての教科・科目の成績を無効とします。
- ア. 解答用紙等へ故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を提出することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - イ. カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ウ. 他の受験者に答えを教えるなどカンニングの手助けをすること。
 - エ. 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ. 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ. 「はじめ。」の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めたりすること。
 - キ. 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ク. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ケ. 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題用紙を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
- ア. 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。
 - イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - エ. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ. 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

2. 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された、氏名、住所その他の個人情報および入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、入学後の学生支援、修学指導、学修成果に係る調査分析およびこれらに付随する業務を行うために利用します。その他の目的に利用することはありません。

3. 特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する方で、受験上および修学上の特別な配慮を希望する場合は、2025 年 1 月 10 日（金）までに下記連絡先まで申し出てください。相談の内容および時期によっては試験までに対応できず、特別措置による受験ができなくなることもありますので、ご了承ください。

〔連絡先〕 東北工業大学 入試広報課 022-305-3111

4. 入学手続

入学手続の詳細は合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。なお、入学手続は、入学手続期間内に下記該当の納付金を納入し、かつ、入学手続情報を入力することによって完了します。入学時納付金は、学費とその他・委託徴収金の合計になります。

学部／課程・学科	入学時納付金
工学部（全課程）	973,660円
建築学部建築学科	973,660円
ライフデザイン学部産業デザイン学科	973,660円
ライフデザイン学部生活デザイン学科	838,660円
ライフデザイン学部経営デザイン学科	773,660円

〔注意〕 ・一旦納入された入学金は事情のいかんにかかわらず、返還いたしません。
・入学手続期間内に所定の手続を行わなかった場合は、入学の意旨がないものとみなします。
・入学手続を完了された方で、入学辞退を希望する場合は、2025 年 3 月 31 日（月）17 時（必着）までに入学辞退届と入学納付金返還請求書の提出を行えば、入学金を除く全ての納付金を返還します。

5. 納付金（学費等）

(1) 学費

2025 年度入学生に適用する学費は次のとおりです。

工学部（全課程）・建築学部（建築学科）・ライフデザイン学部（産業デザイン学科） 単位（円）

年次 費用	1 年次			2 年次	3 年次	4 年次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
入 学 金	250,000	—	250,000	—	—	—	入 学 時 の み
授 業 料	505,000	505,000	1,010,000	1,010,000	1,010,000	1,010,000	年額を 2 期に分納
設 備 負 担 金	160,000	160,000	320,000	320,000	320,000	320,000	
学 生 諸 費 分 担 金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	925,000	675,000	1,600,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	

ライフデザイン学部（生活デザイン学科） 単位（円）

年次 費用	1 年次			2 年次	3 年次	4 年次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
入 学 金	250,000	—	250,000	—	—	—	入 学 時 の み
授 業 料	385,000	385,000	770,000	770,000	770,000	770,000	年額を 2 期に分納
設 備 負 担 金	145,000	145,000	290,000	290,000	290,000	290,000	
学 生 諸 費 分 担 金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	790,000	540,000	1,330,000	1,080,000	1,080,000	1,080,000	

ライフデザイン学部（経営デザイン学科） 単位（円）

年次 費用	1 年次			2 年次	3 年次	4 年次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
入 学 金	250,000	—	250,000	—	—	—	入 学 時 の み
授 業 料	355,000	355,000	710,000	710,000	710,000	710,000	年額を 2 期に分納
設 備 負 担 金	110,000	110,000	220,000	220,000	220,000	220,000	
学 生 諸 費 分 担 金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	725,000	475,000	1,200,000	950,000	950,000	950,000	

(2) その他・委託徴収金（各学部／各課程・学科共通）

単位（円）

年 次 費 用	1 年 次			2 年 次	3 年 次	4 年 次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
学生教育研究災害傷害保険 賠償責任保険	4,660	—	4,660	—	—	—	4 年 分
後 援 会 費	14,000	—	14,000	14,000	14,000	14,000	年 額
学 友 会 費	25,000	—	25,000	—	—	—	4 年 分
同 窓 会 費	5,000	—	5,000	—	—	20,000	入学時：入 会 金 卒業時：終身会費
計	48,660	—	48,660	14,000	14,000	34,000	

〔注 1〕 入学課程・学科によっては、上記のほか学外オリエンテーション経費等があります。これらは、入学課程・学科により納入金額が異なりますので、後日送付する入学式案内通知に同封する通知書により各々納入してください。

〔注 2〕 本学では学園の施設整備資金の一部に充当させていただくため寄付金を募集しておりますが、あくまで任意の募集であり、入学以前にご協力をお願いすることは行っておりません。

6. 入学金優遇制度・資格取得奨学金制度のご案内

(1) 入学金優遇制度

この制度は経済的な負担の軽減を図るため、入学予定者の兄弟姉妹が東北工業大学の学部^{*}に在籍、または同時に入学^{*}する場合に、入学手続時に納付した学費のうち入学金（250,000 円）を対象として助成（給付）する優遇制度です。（※同時入学者については内 1 名が対象となります。）詳細は、合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。

【申請資格】

- ①東北工業大学の学部へ入学予定である。
- ②申請時に兄弟姉妹が本学の学部^{*}に在籍している。または、同時に入学を予定している。
- ③入学手続の途中、または完了している。

(2) 資格取得奨学金制度

この制度は、高校在学中に資格取得に励んだ専門学科出身者（ただし、高校在学中に本学に合格した専門高校卒業見込みの生徒）に対して、本学入学後、引き続き目的意識を持って意欲的に学習に取り組むことを期待して奨学金を給付する制度です。詳細は、合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。

支給区分			支給額
工業高校対象	農業高校対象	商業高校対象	
ジュニアマイスター ゴールド	アグリマイスター プラチナ	全国商業高等学校協会主催検定試験の 1 級 5 種目以上合格者	25 万円
	アグリマイスター ゴールド		
ジュニアマイスター シルバー	アグリマイスター シルバー	全国商業高等学校協会主催検定試験の 1 級 4 種目合格者	10 万円

7. 特待生制度について

一般選抜（B 日程）および 大学入学共通テスト利用選抜（2 期）において優秀な成績を修めた者に対して、学費免除（全額免除または半額免除）の特典を与えます。

■ 「特待生」の認定方法

合格者の中から、受験した課程・学科に関わらず、入試の成績により認定します。ただし、一般選抜（B 日程）および大学入学共通テスト利用選抜（2 期）における志願者については、3 教科 3 科目以上を受験した者のみが対象となります。認定された合格者には、認定された方のみ受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」にて開示するとともに、別途文書にて通知します。

■ 特典内容

学部 4 年間の授業料および設備負担金の全額または半額を免除します。

（例）工学部の場合、5,320,000 円（全額）または 2,660,000 円（半額）が免除になります。

※ただし、入学後の修学状況により、認定取り消しとなる場合があります。

2025年度 東北工業大学 志望理由書

*記入に当たっては、黒色のボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。

出願番号	
------	--

第一志望 学部／課程・学科	学部		課程 学科
フリガナ		学校名等	学校
氏 名			

あなたが本学の上記課程・学科を志望する理由について記入してください。 ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----

- ※箇条書きでも可とします。
- ※枠内であれば文章量は問いません。
- ※内容は得点化せず、入学後の面談等で活用します。

2025年度

学生募集要項

一般選抜

一般選抜（B日程）

大学入学共通テスト利用選抜（2期）



未来のエスキースを描く。

東北工業大学

[お問い合わせ] 入試広報課

〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35番1号

TEL.022-305-3111 FAX.022-228-1813

E-mail nyushi@tohtech.ac.jp

<https://www.tohtech.ac.jp>